

## 令和6年度 第3回三重県地域医療対策協議会 議事概要

- 1 日時：令和6年12月17日（火）19時00分～19時40分 オンライン開催
- 2 出席委員等：伊藤会長ほか委員20名
- 3 議事

### 議題1 三重県地域医療支援センター キャリア形成プログラム及びキャリア形成卒前支援プランの改訂について

#### <事務局説明>

- ・三重県地域医療支援センター キャリア形成プログラム及びキャリア形成卒前支援プランの改訂について（資料1-1）
- ・令和7年度版 キャリア形成プログラム（改定案）（資料1-2）
- ・令和7年度版 キャリア形成卒前支援プラン（改定案）（資料1-3）

#### <委員の意見>

- ・地域枠や修学資金貸与者の、医師不足地域における地域貢献率が、科によって差があるため、全ての対象者が地域貢献を行うことを目指したい。また、現状は非常勤での地域貢献を行う場合も多いが、原則としては常勤による地域貢献を進めるべきではないかと思う。もちろん、科や本人の事情等により、どうしても常勤が困難な場合もあると思うが、できるだけ調整を進めていきたい。

#### <協議結果>

本案について、原案どおり承認された。

### 議題2 医師偏在是正対策（総合的な対策のパッケージ等）及び広域連携プログラムの状況について

#### <事務局説明>

- ・医師偏在是正対策（総合的な対策のパッケージ等）及び広域連携プログラムの状況について（資料2）  
※広域連携型プログラムの連携先病院の調整状況等について、近日中に県から調査を実施し、情報を把握させていただく予定。

#### <委員の意見>

- ・偏在是正対策として提示されている「経済的インセンティブ」について、具体的にはどのような内容か。  
⇒（事務局）現状で示されている内容としては、（重点医師偏在対策支援区域（仮称）における）診療所の承継・開業に係る支援、医師派遣を行う中核病院等への支援等が検討されている。本格的な実施は、令和8年度以降となる見通しである。
- ・広域連携型プログラムについて、連携の調整においては、連携元病院から連携先病院を選ぶという流れであると思うが、連携先病院から行動は取れないという理解でいいか。
- ・初期臨床研修医が三重県に来て、最後はほとんどが帰ってしまう。魅力的なプログラ

ムとなるよう努力はするが、医師少数県にとっては、メリットがないように思う。  
⇒（事務局）調整のやり方については特に決まっていないので、連携先病院からアクションを取ることができないわけではない。

- ・複数の連携元病院から連携の申し出があった場合、県が間に入って、調整等を行ってほしい。  
⇒（事務局）そのような場合は、県から他の連携先病院を案内するなど、調整させていただく予定。

<協議結果>

本案について、原案どおり承認された。

その他
-----

<事務局説明>

特になし。

以上